

北海道下水道事業経営戦略

令和3年3月

北海道

目次

第1章 策定の趣旨

- 1 策定の目的 2
- 2 計画期間 2

第2章 事業概要

- 1 公共下水道事業 4
- 2 流域下水道事業 5

第3章 経営の基本方針

- 1 経営の健全性の向上 10
- 2 安定した下水道サービスの提供 10
- 3 安全で安心なまちづくりの推進 10

第4章 投資・収支計画

- 1 公共下水道事業 11
- 2 流域下水道事業 14

第5章 経営基盤強化に資する取組

- 1 職員研修の充実 21
- 2 情報の発信 21
- 3 災害・危機管理対策 21

第6章 経営戦略の進捗管理・検証

- 1 経営戦略の進捗管理 22
- 2 経営戦略の見直し 22

第1章 策定の趣旨

1 策定の目的

北海道では、石狩湾新港地域の健全な発展と公衆衛生に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資することを目的とした石狩湾新港地域公共下水道事業（以下「公共下水道事業」）並びに流域の水質保全及び都市の生活環境の向上を図ることなどを目的とした石狩川、十勝川及び函館湾各流域での下水道事業（以下「流域下水道事業」）を経営しています。

近年、下水道事業など地方自治体が経営する事業の経営環境は、人口減少による料金収入の減少や施設の老朽化による更新費用の増大などにより厳しさを増しており、国では、将来に渡って安定的に事業を継続していくために、地方自治体に対し、地方公営企業法を適用した公営企業会計の導入や中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」の策定を要請してきました。

道では、国の要請を踏まえ、公共下水道事業及び流域下水道事業の両事業について、令和2年4月にこれまでの特別会計から公営企業会計に移行し、経営成績（損益情報）や財政状態（ストック情報）などの経営状況をよりの確に把握できる体制になりました。

これに伴い、両下水道事業の経営方針や将来像を明確化し、効果的・効率的な事業運営を図りながら経営基盤を強化するとともに、下水道サービスの安定的かつ持続的な提供を目的とした「北海道下水道事業経営戦略」（以下「本経営戦略」）を策定します。

2 計画期間

本経営戦略の期間は、中長期的な視点から経営基盤の強化等に取り組むことができるよう、令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの10年間とします。

第2章 事業概要

1 公共下水道事業

(1) 事業の沿革

石狩湾新港地域は、都市計画法に基づく工業専用地域として基盤整備が進められ、下水道事業については汚水量の3分の2以上が特定の事業活動により排出される見込みであったことから「特定公共下水道事業」として、また、当地域が小樽市と石狩町（現石狩市）にまたがることから、事業主体を北海道として昭和52年度に事業に着手し、昭和58年度に一部供用開始をしました。

令和2年度末での処理能力は12,500 m³/日です。

企業立地の動向に応じた管渠整備を行うとともに、水処理施設や汚泥処理施設等の整備を行っており、現在は処理場の改築更新等を主に実施しています。

(2) 全体計画及び事業計画

		全体計画	事業計画（～R3年度）
処理面積(ha)		1,948	1,834
処理人口(千人)		29	24.6
処理水量(千 m ³ /日)		12.4	9.9
幹線管渠施設	幹線	139,035m	同左
	ポンプ場	3ヶ所	〃
処理場	面積(ha)	13.4	〃
	処理方式	標準活性汚泥法	〃
	処理能力(千 m ³ /日)	12.5	〃

(3) 使用料

- ・ 基本料金 4,950円（30 m³までの使用分）
- ・ 従量料金 192円50銭（30 m³を超える1 m³ごとに）

(4) 組織体制

建設部まちづくり局都市環境課が統括し、空知総合振興局札幌建設管理部事業課が建設を担当し、同建設管理部当別出張所が維持管理を担当しています。

(5) 民間活力の活用等

ア 民間活用の状況

石狩湾浄化センターの管理運営を民間業者に委託しています。

イ 資産活用の状況

汚水を浄化する過程で汚泥から作られた脱水ケーキはセメントの原料として活用しています。

2 流域下水道事業

(1) 事業の沿革

ア 石狩川流域下水道

石狩川流域下水道は北海道の中央に位置する石狩川の中中部地区(美唄市、芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町の6市4町)を計画の対象とし、合理的な公共投資や、都市の生活環境整備とともに、石狩川流域の水質の保全を図り、併せて地域の水資源を保護するものとして昭和49年度より事業に着手、昭和60年度末に一部供用開始をしました。

終末処理場の奈井江浄化センターは、昭和53年度に着手し、令和2年度末で日最大49,400 m³/日の処理能力を有しています。

現在は、処理場の改築更新等を主に行っています。

幹線管渠は昭和50年度に着手し、平成13年度までに全線完成しています。



石狩川流域下水道奈井江浄化センター全景

イ 十勝川流域下水道

十勝川流域下水道は、十勝地方の中心部に位置し広域都市計画区域「帯広圏」を形成する帯広市、音更町、幕別町、芽室町の1市3町で構成され、合理的な下水道整備の基に、公共用水域の水質保全及び都市の生活環境の向上を図るものとして昭和52年度より事業に着手、昭和54年度末に一部供用開始をしました。

終末処理場の十勝川浄化センターは、令和2年度末で日最大104,300 m³/日の処理能力を有しています。現在は処理場の改築更新等を主に行っています。

幹線管渠は、平成19年度までに全線完成しています。



十勝川流域下水道十勝川浄化センター全景

ウ 函館湾流域下水道

函館湾流域下水道は北海道の南西部渡島半島の南端部に位置し広域都市計画区域「函館圏」を形成する函館市、北斗市（旧上磯町、旧大野町）、七飯町の2市1町で構成され、公共用水域の水質保全及び都市の生活環境の向上に寄与し、函館海域全域の健全な発展を促進するものとして昭和55年度より事業に着手、平成元年度末に一部供用開始をしました。

終末処理場の函館湾浄化センターは、昭和61年度に着手し、令和2年度末で日最大80,000 m³/日の処理能力を有しています。

現在、処理場の改築更新等を主に行っています。

幹線管渠は、昭和58年度に着手し、平成7年度末で全線完成しています。



函館湾流域下水道函館湾浄化センター全景

(2) 全体計画及び事業計画

ア 石狩川流域下水道

		全体計画	事業計画 (～R3年度)
処理面積(ha)		7,999.4	6,584.4
処理人口(千人)		107.2	104.4
処理水量(千 m ³ /日)		47.8	46.1
幹線管渠施設	幹線	82,590m	同左
	ポンプ場	8ヶ所	〃
処理場	面積(ha)	47.0	〃
	処理方式	標準活性汚泥法	〃
	処理能力(千 m ³ /日)	49.4	〃

イ 十勝川流域下水道

		全体計画	事業計画 (～R7年度)
処理面積(ha)		8,185.9	6,231.2
処理人口(千人)		228.0	206.6
処理水量(千 m ³ /日)		103.6	88.6
幹線管渠施設	幹線	21,148m	同左
	ポンプ場	1ヶ所	〃
処理場	面積(ha)	10.3	〃
	処理方式	標準活性汚泥法	〃
	処理能力(千 m ³ /日)	104.3	〃

ウ 函館湾流域下水道

		全体計画	事業計画 (～R5年度)
処理面積(ha)		4,886.4	4,595.7
処理人口(千人)		160.1	159.4
処理水量(千 m ³ /日)		78.2	78.0
幹線管渠施設	幹線	18,170m	同左
	ポンプ場	1ヶ所	〃
処理場	面積(ha)	14.3	〃
	処理方式	標準活性汚泥法	〃
	処理能力(千 m ³ /日)	80.0	〃

(3) 運営形態

流域下水道事業は、流域関連市町に維持管理業務（許認可関係等を除く。）を委託しており、維持管理業務に要する費用は、受託者である流域関連市町が全額を負担しています。

維持管理を流域下水道市町に委託する手法は、事業着手当初から、道と流域関連市町の確認事項としてきた歴史的背景があり、流域関連市町にとっては、自ら維持管理を行うことで、流域下水道と接続する市町の公共下水道との一体的な経営が可能となっています。

(4) 組織体制

ア 石狩川流域下水道

建設部まちづくり局都市環境課が統括し、空知総合振興局札幌建設管理部事業課が建設を担当し、関係10市町が道との協定に基づき維持管理を担当しています。

イ 十勝川流域下水道

建設部まちづくり局都市環境課が統括し、十勝総合振興局帯広建設管理部事業課が建設を担当し、関係4市町が道との協定に基づき維持管理を担当しています。

ウ 函館湾流域下水道

建設部まちづくり局都市環境課が統括し、渡島総合振興局函館建設管理部事業課が建設を担当し、関係3市町が道との協定に基づき維持管理を担当しています。

第3章 経営の基本方針

1 経営の健全性の向上

適正な収入の確保や費用の見直しなど収入・支出両面から収支の改善を図るとともに、適切な資産管理により経営の健全性の向上を目指します。

2 安定した下水道サービスの提供

施設の適切な維持管理を行うとともに、計画的かつ効率的な更新を行うことにより、持続的で安定した下水道サービスの提供を目指します。

3 安全で安心なまちづくりの推進

施設の耐震化を進めるとともに、業務継続計画（BCP）に基づき、地震や豪雨などに備えた防災訓練を実施するなどハード、ソフト両面から災害に強い体制整備を目指します。

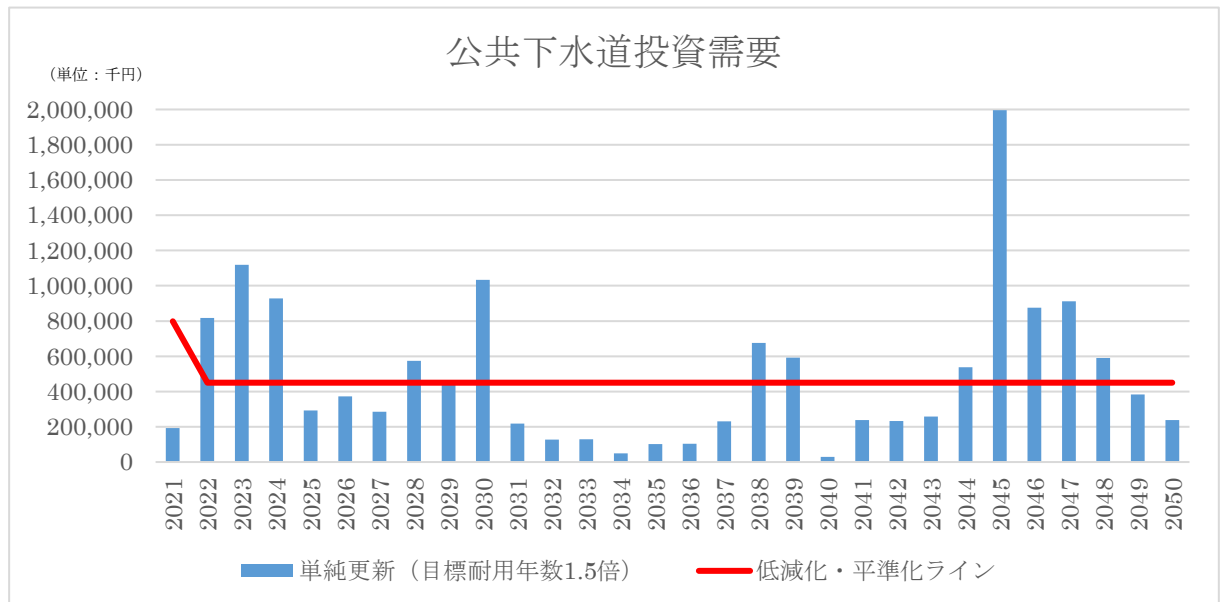
第4章 投資・収支計画

1 公共下水道事業

(1) 投資について

今後の投資需要については、標準耐用年数の1.5倍を目標耐用年数として、令和3年(2021年)度から令和32年(2050年)度までの改築更新に係る投資額を算出しました。

今後10年間の投資内容は、本事業の施設整備は概ね完了していることから、施設・設備の重要性、老朽化の度合いなどを踏まえ、既存設備等の更新や長寿命化を行い、将来の投資負担の平準化、低減化を図ります。



主な投資計画

地域	区分	主な内容	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
			R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
石狩湾特公	改築更新	ポンプ場											
		管渠											
		機械設備											
		施設用建物											
		処理場施設											
		電気設備											
		投資額(百万円)	798	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450

(2) 財源について

ア 収入

企業立地等による使用料の増加を見込むとともに、使用料単価の見直しにより収入の確保に努めます。

また、処理場敷地の有効活用等による新たな収入の確保を検討します。

イ 支出

委託方法の見直しにより、維持管理費の削減に努めるとともに、改築更新に併せた新技術・高効率機器の導入などによるコスト縮減を目指します。

(3) 収支計画 (令和3年度～12年度)

公共下水道収支計画

(単位:千円)

区分		R3	R4	R5	R6	R7
収益的 収支	収入	942,018	902,731	941,001	946,987	937,828
	営業収益	342,529	344,929	387,329	389,729	392,129
	下水道使用料	342,529	344,929	387,329	389,729	392,129
	営業外収益	599,489	557,802	553,672	557,258	545,699
	他会計補助金	112,309	113,450	106,690	106,828	102,896
	長期前受金戻入	439,056	437,968	440,598	444,046	436,419
	雑収益	48,124	6,384	6,384	6,384	6,384
	支出	1,160,170	1,179,317	1,195,067	1,212,974	1,211,742
	営業費用	987,572	1,002,695	1,017,959	1,034,441	1,030,947
	処理場費	261,721	259,584	259,584	260,584	261,584
	減価償却費	725,851	743,111	758,375	773,857	769,363
	営業外費用	172,598	176,622	177,108	178,533	180,795
	企業債利息	44,803	46,182	44,254	43,840	44,176
長期借入金利息	127,787	130,433	132,847	134,686	136,612	
一時借入金利息	8	7	7	7	7	
収支差額	▲ 218,152	▲ 276,586	▲ 254,066	▲ 265,987	▲ 273,914	
純利益	▲ 274,229	▲ 291,310	▲ 272,876	▲ 284,925	▲ 292,979	
資本的 収支	収入	1,146,669	768,345	742,193	708,003	698,500
	企業債	740,200	427,000	458,300	415,400	412,500
	補助金	177,400	100,000	100,000	100,000	100,000
	他会計からの長期借入金	229,069	241,345	183,893	192,603	186,000
	支出	1,177,471	797,111	805,882	771,805	757,507
	建設改良費	837,300	472,000	472,000	472,000	472,000
	公共事業費	798,300	450,000	450,000	450,000	450,000
	建設事務費	39,000	22,000	22,000	22,000	22,000
	企業債償還金	339,660	325,101	333,872	299,795	285,497
	長期借入償還金	501	0	0	0	0
	返還金	10	10	10	10	10
	収支差額	▲ 30,802	▲ 28,766	▲ 63,689	▲ 63,802	▲ 59,007
	補填財源	30,802	28,766	63,689	63,802	59,007
過年度分消費税資本的収支調整額	19,959	28,766	5,000	5,000	5,000	
当年度分消費税資本的収支調整額	9,838	0	13,810	13,938	14,065	
当年度分損益勘定留保資金	1,005	0	44,879	44,864	39,942	

(単位:千円)

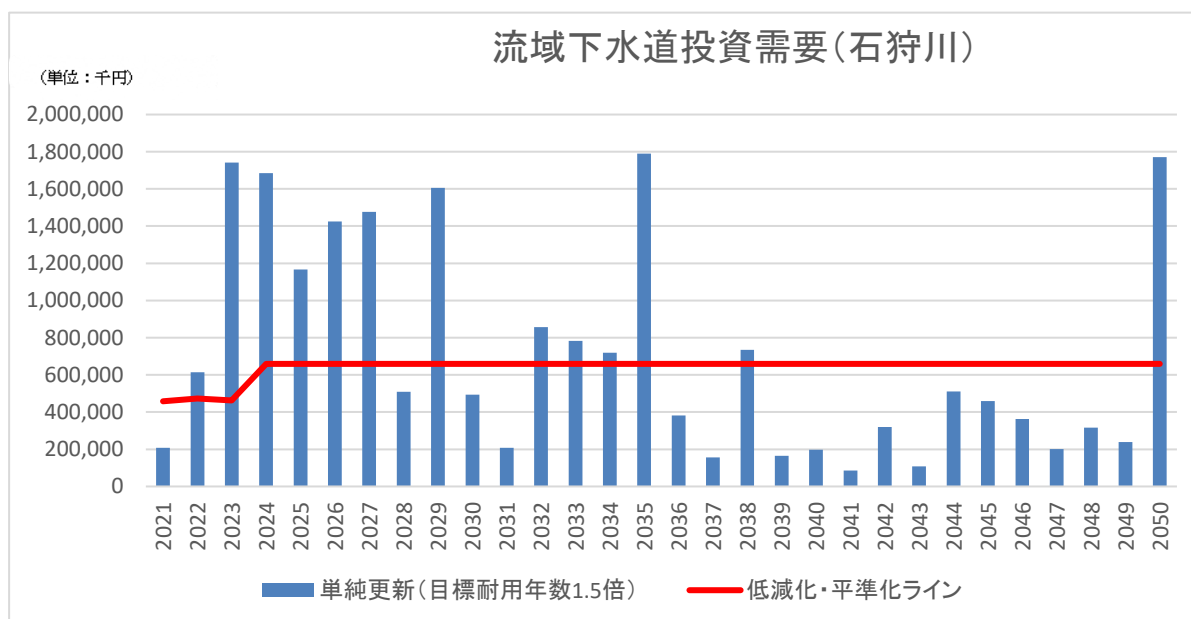
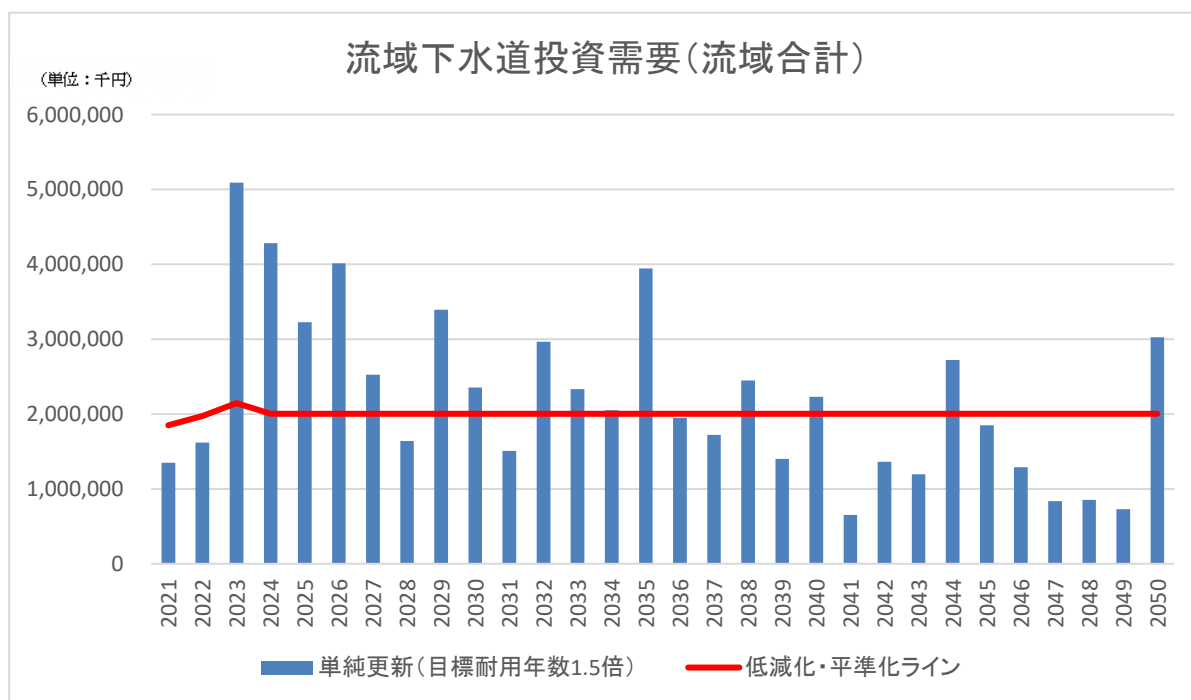
区分		R8	R9	R10	R11	R12
収益的 収支	収入	952,280	965,269	963,374	963,943	978,019
	営業収益	404,529	414,529	414,529	414,529	424,529
	下水道使用料	404,529	414,529	414,529	414,529	424,529
	営業外収益	547,751	550,740	548,845	549,414	553,490
	他会計補助金	105,708	105,687	105,073	105,753	106,857
	長期前受金戻入	435,659	438,669	437,388	437,277	440,249
	雑収益	6,384	6,384	6,384	6,384	6,384
	支出	1,225,824	1,246,611	1,245,410	1,248,710	1,267,833
	営業費用	1,041,915	1,058,804	1,053,615	1,053,126	1,068,365
	処理場費	263,584	266,384	266,384	266,384	268,584
	減価償却費	778,331	792,420	787,231	786,742	799,781
	営業外費用	183,909	187,807	191,795	195,584	199,468
	企業債利息	45,430	47,653	50,142	52,520	54,980
長期借入金利息	138,472	140,147	141,646	143,057	144,481	
一時借入金利息	7	7	7	7	7	
収支差額	▲ 273,544	▲ 281,342	▲ 282,036	▲ 284,767	▲ 289,814	
純利益	▲ 293,554	▲ 302,007	▲ 302,702	▲ 305,430	▲ 311,188	
資本的 収支	収入	786,632	753,080	653,113	655,480	628,252
	企業債	519,100	503,200	412,000	413,100	406,800
	補助金	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
	他会計からの長期借入金	167,532	149,880	141,113	142,380	121,452
	支出	855,737	825,466	720,897	720,156	697,947
	建設改良費	472,000	472,000	472,000	472,000	472,000
	公共事業費	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000
	建設事務費	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
	企業債償還金	383,727	353,456	248,887	248,146	225,937
	長期借入償還金	0	0	0	0	0
	返還金	10	10	10	10	10
	収支差額	▲ 69,105	▲ 72,386	▲ 67,784	▲ 64,676	▲ 69,695
	補填財源	69,105	72,386	67,784	64,676	69,695
過年度分消費税資本的収支調整額	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
当年度分消費税資本的収支調整額	15,010	15,665	15,666	15,663	16,374	
当年度分損益勘定留保資金	49,095	51,721	47,118	44,013	48,321	

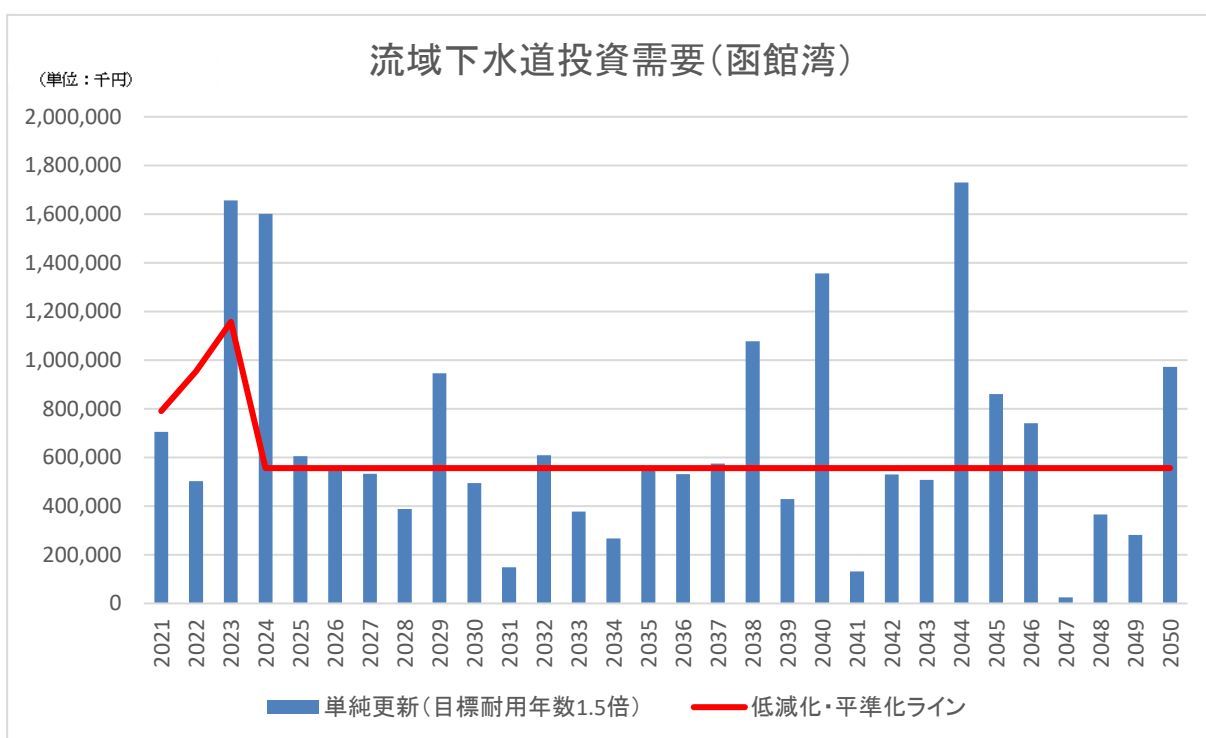
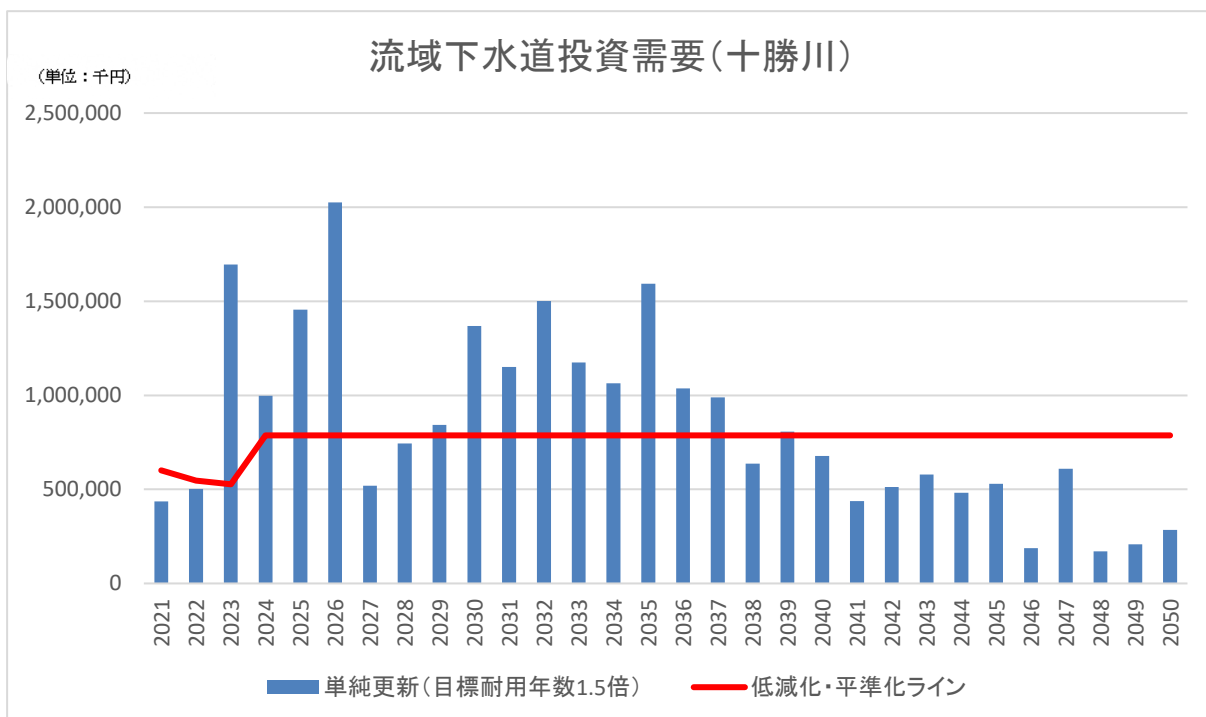
2 流域下水道事業

(1) 投資について

今後の投資需要については、標準耐用年数の1.5倍を目標耐用年数として、令和3年(2021年)度から令和32年(2050年)度までの改築更新に係る投資額を算出しました。

今後10年間の投資内容は、本事業の施設整備は概ね完了していることから、施設・設備の重要性、老朽化の度合いなどを踏まえ、既存設備等の更新や長寿命化を行い、将来の投資負担の平準化、低減化を図ります。





主な投資計画

地域	区分	主な内容	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
			R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
石狩川流域	改築更新	ポンプ場										
		管渠	■									
		機械設備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		施設用建物									■	■
		処理場施設								■	■	
		電気設備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	投資額(百万円)	458	473	462	659	659	659	659	659	659	659	
十勝川流域	改築更新	ポンプ場										
		管渠	■	■	■							
		機械設備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		施設用建物										
		処理場施設	■	■	■	■						
		電気設備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	投資額(百万円)	601	546	527	787	787	787	787	787	787	787	
函館湾流域	改築更新	ポンプ場										
		管渠	■									
		機械設備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		施設用建物		■	■						■	■
		処理場施設	■	■	■	■						
		電気設備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	投資額(百万円)	791	954	1,157	556	556	556	556	556	556	556	
合計	1,850	1,973	2,146	2,002	2,002	2,002	2,002	2,002	2,002	2,002		

(2) 財源について

関係市町と負担金について協議を行い適正に徴収します。

(3) 収支計画 (令和3年度～12年度)

流域下水道収支計画【流域合計】

(単位:千円)

区分	R3	R4	R5	R6	R7
収入	4,687,472	4,351,263	4,326,189	4,475,378	4,098,566
営業収益	0	0	0	0	0
下水道使用料	0	0	0	0	0
営業外収益	4,687,472	4,351,263	4,326,189	4,475,378	4,098,566
他会計補助金	1,184,989	1,231,165	1,304,144	1,514,718	1,232,225
負担金	34,214	35,017	35,873	36,837	37,671
長期前受金戻入	3,441,612	3,075,041	2,976,132	2,913,783	2,818,630
雑収益	26,657	10,040	10,040	10,040	10,040
支出	4,803,153	4,324,669	4,179,489	4,083,601	3,949,953
営業費用	4,610,748	4,148,653	4,019,924	3,937,917	3,814,752
処理場費	35,130	35,130	35,130	35,130	35,130
減価償却費	4,575,618	4,113,523	3,984,794	3,902,787	3,779,622
営業外費用	192,405	176,016	159,565	145,684	135,201
企業債利息	192,405	176,016	159,565	145,684	135,201
その他特別損失	0	0	0	0	0
収支差額	▲ 115,681	26,594	146,700	391,777	148,613
純利益	▲ 139,108	19,784	139,890	384,967	141,803
収入	2,562,827	2,546,472	2,686,432	2,526,097	2,499,047
企業債	967,000	878,200	873,100	827,700	797,700
補助金	1,168,900	1,184,800	1,288,900	1,202,900	1,202,900
負担金	426,927	483,472	524,432	495,497	498,447
支出	3,565,610	3,611,014	3,841,085	3,906,269	3,608,188
建設改良費	1,942,800	2,067,100	2,249,000	2,098,200	2,098,200
公共事業費	1,850,500	1,973,100	2,146,000	2,002,200	2,002,200
建設事務費	92,300	94,000	103,000	96,000	96,000
企業債償還金	1,622,800	1,543,904	1,592,075	1,808,059	1,509,978
返還金	10	10	10	10	10
収支差額	▲ 1,002,783	▲ 1,064,542	▲ 1,154,653	▲ 1,380,172	▲ 1,109,141
補填財源	1,002,783	1,064,542	1,154,653	1,380,172	1,109,141
過年度分消費税資本的収支調整額	30,780	26,617	10,000	10,000	10,000
当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0
当年度分損益勘定留保資金	972,003	1,037,925	1,144,653	1,370,172	1,099,141

(単位:千円)

区分	R8	R9	R10	R11	R12
収入	3,987,503	3,914,994	3,859,915	3,830,871	3,708,585
営業収益	0	0	0	0	0
下水道使用料	0	0	0	0	0
営業外収益	3,987,503	3,914,994	3,859,915	3,830,871	3,708,585
他会計補助金	1,124,938	1,082,521	1,072,485	1,062,140	956,341
負担金	38,479	39,290	40,145	40,846	41,468
長期前受金戻入	2,814,046	2,783,143	2,737,245	2,717,845	2,700,736
雑収益	10,040	10,040	10,040	10,040	10,040
支出	3,883,970	3,845,709	3,800,126	3,776,997	3,741,530
営業費用	3,756,374	3,722,766	3,680,968	3,661,935	3,630,604
処理場費	35,130	35,130	35,130	35,130	35,130
減価償却費	3,721,244	3,687,636	3,645,838	3,626,805	3,595,474
営業外費用	127,596	122,943	119,158	115,062	110,926
企業債利息	127,596	122,943	119,158	115,062	110,926
その他特別損失	0	0	0	0	0
収支差額	103,533	69,285	59,789	53,874	▲ 32,945
純利益	96,723	62,475	52,979	47,064	▲ 39,755
収入	2,639,625	2,664,201	2,536,681	2,449,981	2,389,378
企業債	897,100	927,700	815,800	735,700	669,700
補助金	1,202,900	1,202,900	1,202,900	1,202,900	1,202,900
負担金	539,625	533,601	517,981	511,381	516,778
支出	3,650,022	3,637,770	3,504,898	3,412,637	3,250,991
建設改良費	2,098,200	2,098,200	2,098,200	2,098,200	2,098,200
公共事業費	2,002,200	2,002,200	2,002,200	2,002,200	2,002,200
建設事務費	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000
企業債償還金	1,551,812	1,539,560	1,406,688	1,314,427	1,152,781
返還金	10	10	10	10	10
収支差額	▲ 1,010,397	▲ 973,569	▲ 968,217	▲ 962,656	▲ 861,613
補填財源	1,010,397	973,569	968,217	962,656	861,613
過年度分消費税資本的収支調整額	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0
当年度分損益勘定留保資金	1,000,397	963,569	958,217	952,656	851,613

流域下水道収支計画【石狩川】

(単位:千円)

区分		R3	R4	R5	R6	R7
収益的 収支	収入	1,962,858	1,822,583	1,811,831	1,877,896	1,717,561
	営業収益	0	0	0	0	0
	下水道使用料	0	0	0	0	0
	営業外収益	1,962,858	1,822,583	1,811,831	1,877,896	1,717,561
	他会計補助金	497,301	516,206	546,796	635,775	516,651
	負担金	16,400	15,060	15,419	17,500	16,172
	長期前受金戻入	1,442,552	1,288,903	1,247,446	1,221,312	1,181,429
	雑収益	6,605	2,414	2,170	3,309	3,309
	支出	2,017,340	1,813,429	1,752,575	1,715,740	1,656,367
	営業費用	1,936,693	1,739,651	1,685,694	1,654,676	1,599,697
	処理場費	18,823	15,468	15,468	18,823	15,468
	減価償却費	1,917,870	1,724,183	1,670,226	1,635,853	1,584,229
	営業外費用	80,647	73,778	66,881	61,064	56,670
	企業債利息	80,647	73,778	66,881	61,064	56,670
その他特別損失	0	0	0	0	0	
収支差額	▲ 54,482	9,154	59,256	162,156	61,194	
純利益	▲ 59,361	8,161	58,507	160,573	59,306	
資本的 収支	収入	804,507	772,846	762,214	909,048	897,711
	企業債	405,319	368,098	365,960	346,930	334,356
	補助金	289,833	284,570	278,071	396,362	396,362
	負担金	109,355	120,178	118,183	165,756	166,993
	支出	1,161,045	1,142,665	1,151,496	1,448,567	1,323,626
	建設改良費	480,844	495,534	484,174	690,715	690,715
	公共事業費	458,000	473,000	462,000	659,112	659,112
	建設事務費	22,844	22,534	22,174	31,603	31,603
	企業債償還金	680,197	647,127	667,318	757,848	632,907
	返還金	4	4	4	4	4
	収支差額	▲ 356,538	▲ 369,819	▲ 389,282	▲ 539,519	▲ 425,915
	補填財源	356,538	369,819	389,282	539,519	425,915
	過年度分消費税資本的収支調整額	6,588	2,397	2,153	3,292	3,292
	当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0
当年度分損益勘定留保資金	349,950	367,422	387,129	536,227	422,623	

(単位:千円)

区分		R8	R9	R10	R11	R12
収益的 収支	収入	1,671,009	1,643,010	1,617,530	1,605,357	1,556,494
	営業収益	0	0	0	0	0
	下水道使用料	0	0	0	0	0
	営業外収益	1,671,009	1,643,010	1,617,530	1,605,357	1,556,494
	他会計補助金	471,682	454,619	449,696	445,360	401,731
	負担金	16,511	18,528	17,209	17,503	19,441
	長期前受金戻入	1,179,507	1,166,554	1,147,316	1,139,185	1,132,013
	雑収益	3,309	3,309	3,309	3,309	3,309
	支出	1,628,709	1,616,028	1,593,567	1,583,871	1,572,362
	営業費用	1,575,227	1,564,496	1,543,621	1,535,643	1,525,866
	処理場費	15,468	18,823	15,468	15,468	18,823
	減価償却費	1,559,759	1,545,673	1,528,153	1,520,175	1,507,043
	営業外費用	53,482	51,532	49,946	48,228	46,496
	企業債利息	53,482	51,532	49,946	48,228	46,496
その他特別損失	0	0	0	0	0	
収支差額	42,300	26,982	23,963	21,486	▲ 15,868	
純利益	40,412	25,399	22,075	19,598	▲ 17,451	
資本的 収支	収入	956,635	966,935	913,485	877,144	851,742
	企業債	376,020	388,845	341,942	308,368	280,704
	補助金	396,362	396,362	396,362	396,362	396,362
	負担金	184,253	181,728	175,181	172,414	174,676
	支出	1,341,161	1,336,026	1,280,332	1,241,661	1,173,907
	建設改良費	690,715	690,715	690,715	690,715	690,715
	公共事業費	659,112	659,112	659,112	659,112	659,112
	建設事務費	31,603	31,603	31,603	31,603	31,603
	企業債償還金	650,442	645,307	589,613	550,942	483,188
	返還金	4	4	4	4	4
	収支差額	▲ 384,526	▲ 369,091	▲ 366,847	▲ 364,517	▲ 322,165
	補填財源	384,526	369,091	366,847	364,517	322,165
	過年度分消費税資本的収支調整額	3,292	3,292	3,292	3,292	3,292
	当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0
当年度分損益勘定留保資金	381,234	365,799	363,555	361,225	318,873	

流域下水道収支計画【十勝川】

(単位:千円)

区分		R3	R4	R5	R6	R7
収益的 収支	収入	1,032,175	958,518	950,306	984,539	904,194
	営業収益	0	0	0	0	0
	下水道使用料	0	0	0	0	0
	営業外収益	1,032,175	958,518	950,306	984,539	904,194
	他会計補助金	260,221	271,087	286,394	332,632	271,320
	負担金	7,584	9,437	7,948	8,160	10,020
	長期前受金戻入	755,709	675,218	653,499	639,808	618,915
	雑収益	8,661	2,776	2,465	3,939	3,939
	支出	1,054,832	953,122	917,888	896,833	870,842
	営業費用	1,012,584	914,472	882,851	864,844	841,154
	処理場費	7,870	11,225	7,870	7,870	11,225
	減価償却費	1,004,714	903,247	874,981	856,974	829,929
	営業外費用	42,248	38,650	35,037	31,989	29,688
企業債利息	42,248	38,650	35,037	31,989	29,688	
その他特別損失	0	0	0	0	0	
取支差額	▲ 22,657	5,396	32,418	87,706	33,352	
純利益	▲ 30,595	3,648	30,676	84,490	30,441	
資本的 収支	収入	729,068	653,494	636,782	844,280	838,341
	企業債	212,334	192,835	191,716	181,746	175,159
	補助金	380,230	328,234	316,953	472,896	472,896
	負担金	136,504	132,425	128,113	189,638	190,286
	支出	987,838	911,024	901,884	1,221,614	1,156,161
	建設改良費	631,502	572,012	552,294	824,598	824,598
	公共事業費	601,500	546,000	527,000	786,870	786,870
	建設事務費	30,002	26,012	25,294	37,728	37,728
	企業債償還金	356,334	339,010	349,588	397,014	331,561
	返還金	2	2	2	2	2
	取支差額	▲ 258,770	▲ 257,530	▲ 265,102	▲ 377,334	▲ 317,820
	補填財源	258,770	257,530	265,102	377,334	317,820
	過年度分消費税資本的収支調整額	8,652	2,767	2,456	3,930	3,930
当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0	
当年度分損益勘定留保資金	250,118	254,763	262,646	373,404	313,890	

(単位:千円)

区分		R8	R9	R10	R11	R12
収益的 収支	収入	877,413	861,491	851,791	843,018	816,168
	営業収益	0	0	0	0	0
	下水道使用料	0	0	0	0	0
	営業外収益	877,413	861,491	851,791	843,018	816,168
	他会計補助金	247,045	237,730	236,245	233,255	210,024
	負担金	8,521	8,699	10,563	9,040	9,177
	長期前受金戻入	617,908	611,123	601,044	596,784	593,028
	雑収益	3,939	3,939	3,939	3,939	3,939
	支出	852,998	844,596	837,942	829,509	821,722
	営業費用	824,981	817,601	811,778	804,244	797,364
	処理場費	7,870	7,870	11,225	7,870	7,870
	減価償却費	817,111	809,731	800,553	796,374	789,494
	営業外費用	28,017	26,995	26,164	25,265	24,358
企業債利息	28,017	26,995	26,164	25,265	24,358	
その他特別損失	0	0	0	0	0	
取支差額	24,415	16,895	13,849	13,509	▲ 5,554	
純利益	21,199	13,679	10,938	10,293	▲ 8,770	
資本的 収支	収入	869,209	874,605	846,604	827,567	814,259
	企業債	196,985	203,704	179,133	161,545	147,052
	補助金	472,896	472,896	472,896	472,896	472,896
	負担金	199,328	198,005	194,575	193,126	194,311
	支出	1,165,347	1,162,657	1,133,481	1,113,222	1,077,728
	建設改良費	824,598	824,598	824,598	824,598	824,598
	公共事業費	786,870	786,870	786,870	786,870	786,870
	建設事務費	37,728	37,728	37,728	37,728	37,728
	企業債償還金	340,747	338,057	308,881	288,622	253,128
	返還金	2	2	2	2	2
	取支差額	▲ 296,138	▲ 288,052	▲ 286,877	▲ 285,655	▲ 263,469
	補填財源	296,138	288,052	286,877	285,655	263,469
	過年度分消費税資本的収支調整額	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930
当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0	
当年度分損益勘定留保資金	292,208	284,122	282,947	281,725	259,539	

流域下水道収支計画【函館湾】

(単位:千円)

区分		R3	R4	R5	R6	R7
収益的 収支	収入	1,692,439	1,570,161	1,564,052	1,612,942	1,476,811
	営業収益	0	0	0	0	0
	下水道使用料	0	0	0	0	0
	営業外収益	1,692,439	1,570,161	1,564,052	1,612,942	1,476,811
	他会計補助金	427,467	443,871	470,954	546,310	444,254
	負担金	10,230	10,520	12,506	11,177	11,479
	長期前受金戻入	1,243,351	1,110,920	1,075,187	1,052,663	1,018,286
	雑収益	11,391	4,850	5,405	2,792	2,792
	支出	1,730,981	1,558,118	1,509,026	1,471,028	1,422,744
	営業費用	1,661,471	1,494,530	1,451,379	1,418,397	1,373,901
	処理場費	8,437	8,437	11,792	8,437	8,437
	減価償却費	1,653,034	1,486,093	1,439,587	1,409,960	1,365,464
	営業外費用	69,510	63,588	57,647	52,631	48,843
	企業債利息	69,510	63,588	57,647	52,631	48,843
その他特別損失	0	0	0	0	0	
収支差額	▲ 38,542	12,043	55,026	141,914	54,067	
純利益	▲ 56,714	▲ 245	43,021	132,926	45,688	
資本的 収支	収入	1,029,252	1,120,132	1,287,436	772,769	762,996
	企業債	349,347	317,267	315,424	299,024	288,185
	補助金	498,837	571,996	693,876	333,642	333,642
	負担金	181,068	230,869	278,136	140,103	141,169
	支出	1,416,727	1,557,325	1,787,705	1,236,088	1,128,401
	建設改良費	830,454	999,554	1,212,532	582,887	582,887
	公共事業費	791,000	954,100	1,157,000	556,218	556,218
	建設事務費	39,454	45,454	55,532	26,669	26,669
	企業債償還金	586,269	557,767	575,169	653,197	545,510
	返還金	4	4	4	4	4
	収支差額	▲ 387,475	▲ 437,193	▲ 500,269	▲ 463,319	▲ 365,406
	補填財源	387,475	437,193	500,269	463,319	365,406
	過年度分消費税資本的収支調整額	15,540	21,453	5,391	2,778	2,778
	当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0
当年度分損益勘定留保資金	371,935	415,740	494,878	460,541	362,628	

(単位:千円)

区分		R8	R9	R10	R11	R12
収益的 収支	収入	1,439,082	1,410,492	1,390,594	1,382,496	1,335,923
	営業収益	0	0	0	0	0
	下水道使用料	0	0	0	0	0
	営業外収益	1,439,082	1,410,492	1,390,594	1,382,496	1,335,923
	他会計補助金	406,212	390,171	386,544	383,525	344,586
	負担金	13,447	12,063	12,373	14,303	12,850
	長期前受金戻入	1,016,631	1,005,466	988,885	981,876	975,695
	雑収益	2,792	2,792	2,792	2,792	2,792
	支出	1,402,263	1,385,085	1,368,617	1,363,617	1,347,446
	営業費用	1,356,166	1,340,669	1,325,569	1,322,048	1,307,374
	処理場費	11,792	8,437	8,437	11,792	8,437
	減価償却費	1,344,374	1,332,232	1,317,132	1,310,256	1,298,937
	営業外費用	46,097	44,416	43,048	41,569	40,072
	企業債利息	46,097	44,416	43,048	41,569	40,072
その他特別損失	0	0	0	0	0	
収支差額	36,819	25,407	21,977	18,879	▲ 11,523	
純利益	29,208	17,828	14,605	11,979	▲ 18,550	
資本的 収支	収入	813,782	822,662	776,592	745,270	723,377
	企業債	324,095	335,151	294,725	265,787	241,944
	補助金	333,642	333,642	333,642	333,642	333,642
	負担金	156,045	153,869	148,225	145,841	147,791
	支出	1,143,514	1,139,087	1,091,085	1,057,754	999,356
	建設改良費	582,887	582,887	582,887	582,887	582,887
	公共事業費	556,218	556,218	556,218	556,218	556,218
	建設事務費	26,669	26,669	26,669	26,669	26,669
	企業債償還金	560,623	556,196	508,194	474,863	416,465
	返還金	4	4	4	4	4
	収支差額	▲ 329,732	▲ 316,425	▲ 314,493	▲ 312,484	▲ 275,979
	補填財源	329,732	316,425	314,493	312,484	275,979
	過年度分消費税資本的収支調整額	2,778	2,778	2,778	2,778	2,778
	当年度分消費税資本的収支調整額	0	0	0	0	0
当年度分損益勘定留保資金	326,954	313,647	311,715	309,706	273,201	

第5章 経営基盤強化に資する取組

1 職員研修の充実

下水道や企業会計に関する専門知識の習得や経営感覚の醸成を目的に、外部研修を積極的に活用し、実務経験の浅い職員を対象に職員研修の充実を図ります。

2 情報の発信

本事業の経営状況のほか、水質保全効果など下水道が果たしている役割に関し、道のホームページなどを活用して分かりやすい情報発信に努めます。

3 災害・危機管理対策（BCPの更新など）

平時から災害の発生に備えて業務継続計画（BCP）に基づき、地震や豪雨などに備えた防災訓練を実施するなど、被害の極小化や早期に復旧できる体制の確立に努めます。

第6章 経営戦略の進捗管理・検証

1 経営戦略の進捗管理

本経営戦略の実効性を確保するため、毎年度、決算状況などを踏まえ、計画と実績との乖離の要因を分析するなどPDCAサイクルを活用した進捗管理を実施します。

2 経営戦略の見直し

本経営戦略は、中長期的な視点から経営基盤の強化等に取り組むことができるよう期間を10年間としています。経済社会情勢の変化や新たな課題に対応するため、中間年の5年を目安に見直しを図ります。

なお、計画との大幅な乖離や経営方針の重大な変更等が生じた場合は随時見直しを図ります。

